

高次元経営実践勉強会

第Ⅴ期

— 「思考力」が「**人間の価値**」を不動にする —

高次元経営(信頼の組織)への パラダイムチェンジ
— 「機械論パラダイム」から「有機体システム思考」へ —

第3講

「補 講」＋「質問会」②

令和6年8月8日 撮影

(令和6年6月12日分)

講師：楠本浩之

主催：一般社団法人 日本的経営研究会

経営人間学講座 道場清規

一、経営とは、経世済民の高い志しを、実行に移すことである。

一、経営とは、人間の究極の理想と目的を、実業の現場で実現することである。

一、経営とは、人間のもつ無限にふかい可能性に、確信の信を置き、価値の創造に努めることである。

一、経営とは、人間のもつ最も醜い力を、もつとも美しい価値に、転換させることである。

一、経営とは、いかなる絶望的な境遇にあっても、その中からつねに智慧と力と勇気を、奮い起こすことである。

■ はじめに

信頼の関係（共同体）が、これです。

質問・受け止め・正直な気付きや感想、開放
これが、信頼の関係（共同体）

自分自身が、全く知らなかった自己、受け容れ難い自己。
それを、受け容れてくれる人が居る

自分が受け容れることのできなかった「事」を
「勇気を頂きました」と言ってくれる人が居る

それは、
書いた この人の中に、私が居る
この人は、私ではないか!? と思う

この時、感動と共に
この人と私は関係有りとなる

統合されていることを知る

目的の共有を出来る事が、共同体
目的は、自己の中に在る

自己に、正直に生きる
正直に生きると、気負わない人生となる

素直に生きる 強さ

- 本日の【お詫びとご報告】を、しっかり見て、各自身体に十分注意してください。
- 今、[戦っている] そして [勝つ] という認識を持てたら、

次に、[勝つとは何か]【何をもって勝ちとなす事になるのか】を知る事です。

これが分かれば、

一気に思考が進み、広がり、深まり、出逢いを自ずから創造して行く事になります。

— 中略 —

☐ 本日の、メインとなる、重大なお話し

- 自分の身は自分で守る。自分は環境とは一体。自己と環境との関係性の確信。

全体を知って、今の自分を知る。自分の意味。自分の価値を・・・全体のエネルギーを受け
る、貰う。これが運のエネルギー。

この、全体について

↓

今日の計画→週目→月→四半期→一年→数カ年計画→十年単位で思考→百年単位の思考
(経営者としての最低限の思考)

皇紀二千六百年（世界で唯一）何故？こんなに続く？錦の御旗の裏に在る言葉とは？

神話という真実とは…？

そして神話以前（縄文文明と、その以前）とは？海洋国？埴輪？ピラミッド？実は…

地球誕生→46 億年→太陽系がある天の川銀河は約 2 千億個の星が存在(広さ)→大宇宙には
2 兆個のその銀河が存在・・・それでいて、ブラックホールって…？

世界は、何故？【東へ！】 という言葉が残されているのか？

仏教が中国を経て日本に来て八方を照らすとは？

始まりのない始まりから、終わりのない終わりまで（仏教の悟りの時間空間）とは？

そして、

今の自分、今の仕事、「今」が、過去と未来の統合。

つまり、

時間の統合。

では、【統合された時間】の中に生きるとは？

・各自の、新しい次元の役割・役目、それと今の仕事との統合。

20240802 イブニング・ニュース より――

★ ―各自が強くなる為の仕事（人生）に於ける具体的思考―

― 明日（未来）の為の その2 ―

・前回、 【戦っている！】 という 思考の前提認識 のお話

・今回、【勝つとは、何か】【勝つとは、どういうことか】 について 【基本】

分かりますか？ 下を読まずに！ 答えてください。

知っていますか？

答えられますか？

①

では、何故？ それ(①)が【勝ち】になるのでしょうか？

②

では、その(②)為に必要な事は何でしょうか？

③

では、そこ(③)で重要となる事とは一体、何でしょうか？

④

その事(④)が、難しい、普通の多くの人が誤解している理由は何でしょうか？

⑤

その(⑤)本質とは何でしょうか？

⑥

この時(⑥)に、必勝の為の技術的な事とは何でしょうか？

⑦-1

⑦-2

【技術的に重要な事】 だった

↑

ここで重要な【必勝の極意】 つまり、【必勝の理】 とはどういう事でしょうか？

⑧

その時、重要にして、重大な具体的な事とは何でしょうか？

⑨